私たちの

エス　ディー　ジー　ズ

SDGs

in みなまた

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

水俣市は、
SDGs未来都市です

SDGsってナニ？

今の世界は、激しくなる気候変動、終わらない紛争、拡大し続ける貧富の差など、さまざまな問題に直面しています。

「このままではこの美しい地球を次の世代に引き継げない」と危惧した国連加盟国が集まって、さまざまな問題を解決するための世界共通の目標を作りました。それが SDGs（エス・ディー・ジーズ）です。

SDGs は英語の「Sustainable Development Goals」の略で、" 持続可能な開発目標 " と訳されます。簡単に言うと「世界を持続させるための目標」ということです。

SDGs は 17 の目標（ゴール）から成り立っています。

これらは、一見するとそれぞれ独立した目標のように見えますが、実は、それぞれ関連があり、影響し合っています。

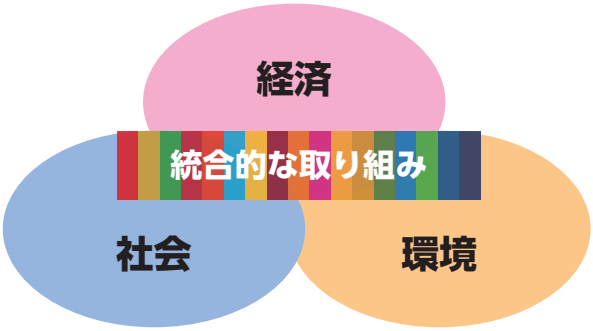
そして今、同じ地球に暮らす人間として、先進国や途上国などの垣根を超え、世界中の人が協力して問題の解決に取り組んでいることろです。

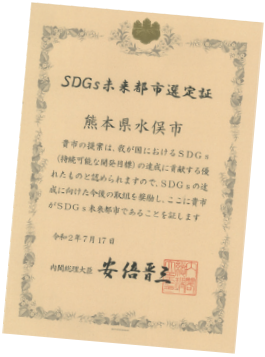
本書を手に取ったあなたも、ぜひ一緒に SDGs に取り組んでみませんか？

水俣市は SDGs 未来都市です

SDGs 未来都市とは、SDGs の理念に沿った基本的・総合的な取り組みを推進しようとする都市の中から、特に「経済」・「社会」・「環境」の三側面における新しい価値創出を通し、持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市として国が選定するものです。水俣市は、2020 年 7 月に選定されました。

現在（2022 年 3 月）、全国で 124 都市が選定されており、県内では水俣市以外に小国町、熊本市、菊池市、山都町が選定されています。




SDGs未来都市選定証

熊本県水俣市

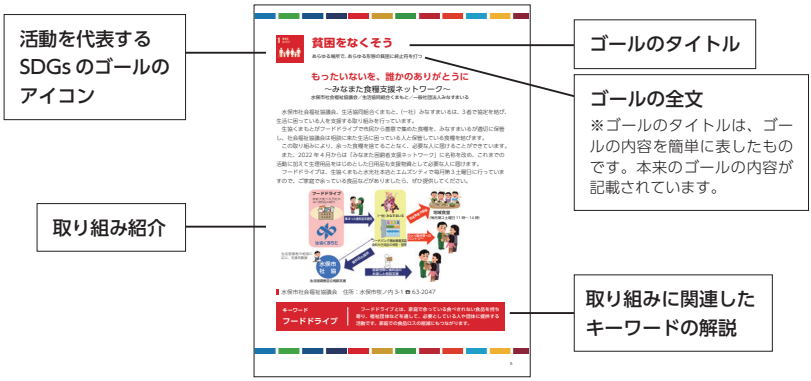
貴市の提案は、我が国におけるSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献する優れたものと認められますので、SDGsの達成に向けた今後の取組を推進し、ここに貴市がSDGs未来都市であることを証します

令和2年7月17日

内閣総理大臣 安倍晋三

本書について

水俣市はこれまで、さまざまな活動を行ってきましたが、それらは全て今の SDGs につながっています。本書では、17 のゴールごとにその活動を紹介します。



目次

貧困をなくそう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

飢餓をゼロに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

すべての人に健康と福祉を・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

質の高い教育をみんなに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

ジェンダー平等を実現しよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

安全な水とトイレを世界中に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

エネルギーをみんなにそしてクリーンに・・・・・・・・・・・・・・・・・11

働きがいも経済成長も・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

産業と技術革新の基盤を作ろう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

人や国の不平等をなくそう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

住み続けられるまちづくりを・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

つくる責任つかう責任・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

気候変動に具体的な対策を・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

海の豊かさを守ろう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

陸の豊かさも守ろう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

平和と公正をすべての人に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

パートナーシップで目標を達成しよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

水俣高校の取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

みなまたの目指す姿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24

今日からできる SDGs・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25

貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

もったいないを、誰かのありがとうに

～みなまた食糧支援ネットワーク～

水俣市社会福祉協議会／生活協同組合くまもと／一般社団法人みなすまいる

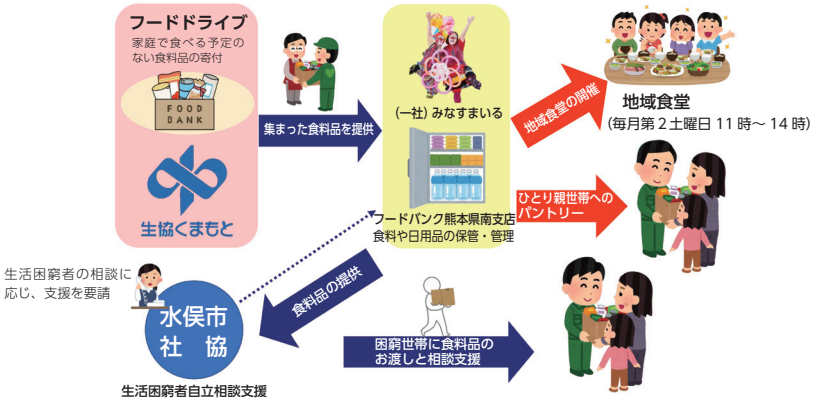
水俣市社会福祉協議会、生活協同組合くまもと、(一社) みなすまいるは、3者で協定を結び、生活に困っている人を支援する取り組みを行っています。

生協くまもとがフードドライブで市民から善意で集めた食糧を、みなすまいるが適切に保管し、社会福祉協議会は相談に来た生活に困っている人と保管している食糧を結びます。

この取り組みにより、余った食糧を捨てることなく、必要な人に届けることができています。

また、2022年4月からは「みなまた困窮者支援ネットワーク」に名称を改め、これまでの活動に加えて生理用品をはじめとした日用品も支援物資として必要な人に届けます。

フードドライブは、生協くまもと水光社本店とエムズシティで毎月第3土曜日に行っていますので、ご家庭で余っている食品などがありましたら、ぜひ提供してください。



水俣市社会福祉協議会　住所：水俣市牧ノ内 3-1 ☎ 63-2047

キーワード
フードドライブ

フードドライブとは、家庭で余っている食べきれない食品を持ち寄り、福祉団体などを通して、必要としている人や団体に提供する活動です。家庭での食品ロスの削減にもつながります。

飢餓をゼロに

飢餓に終止符を打ち、食料の安全確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

安心・安全な食を未来につなぐ
～ JA あしきた～

JA あしきたサラたまちゃん部会は、部会員 82 人全員が県知事から「エコファーマー」の認定を受けています。

部会では、サラたまちゃんを生産する際の農薬と化学肥料の使用を県の慣行レベルの半分以下に抑えるという厳しい管理基準を設けています。

この基準をクリアするために、苗床を太陽熱で消毒したり、地元畜産農家と連携して土作りに堆肥を活用したりしています。多大な労力を要するにもかかわらず、こうした管理基準のもとで生産する理由は、部会員たちの「消費者に安心して食べてほしい」という思いからです。

JA あしきた 水俣基幹支所　住所：水俣市浜町 2-9-23　☎ 63-2148

キーワード
エコファーマー

県が定めた指針に基づいて「持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画」を作成し、その計画を知事が認定した農業者の愛称です。エコファーマーは、認定を受けた計画に基づき、土作り、減化学肥料、減化学農薬などの持続性の高い農業に取り組みます。

すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

健康は幸せの土台
～水俣市健康づくり推進協議会～

水俣市健康づくり推進協議会は、市民の健康づくり（健康寿命の延伸、生活の質の向上）を進めるために、市民参画型の組織として誕生しました。

同協議会では、健康まつりの企画運営を行うなど、「いきいき・みなまたヘルスプラン」のもと、市民の健康増進のための活動を行っています。

水俣市健康づくり推進協議会
事務局：水俣市いきいき健康課 ☎ 63-3202

スポーツ大会で健康・交流
～市民＆水俣市～

水俣夏の風物詩・競り舟大会。冬の風物詩・市民駅伝競走大会。

これらの大会は、日頃から練習している人の力試しの場でもありますが、この大会のために練習する人も多く、市民の運動不足解消に一役買っています。

両大会は、毎回白熱の戦いが繰り広げられますし、地域や職場でのチーム参加が多く、練習や大会を通して、チーム内・ライバルチームとの交流も深まります。

皆さんも次の大会にぜひ参加してみませんか？

水俣市スポーツ交流課 ☎ 83-9700

質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

「知」の連携拠点
～水俣環境アカデミア～

水俣環境アカデミアは、「水俣の知」と「国内外の知」をつなぎ、産学官民の連携により「新たな知」を創造し、世界が直面する様々な課題に対する解決策を発信することを目的に、水俣市が 2016 年に設置した施設です。

国内外の大学や研究機関等と連携し、ＳＤＧｓへの理解促進やＳＤＧｓ思考の人材を育成するために、シンポジウムや市民公開講座、ジュニアサイエンスセミナーなどを年間を通して実施しています。

また、国内外からの視察研修受入や、国際会議の誘致を行い水俣の経験や地元環境関連企業の技術等を発信し、ＳＤＧｓに貢献しています。

水俣環境アカデミア　住所：水俣市南福寺６番１号☎ 84-9711

ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

男性料理教室「チャレンジクッキング」
～水俣市食生活改善推進員協議会～

普段料理をしない男性にとって家族に食事を作ることは、「知識や技術がなくて自分には作れない」「おいしくなかったらどうしよう」など、技術面はもちろん、心理的にもハードルが高いことです。

そこで、水俣市食生活改善推進員協議会では、「これまで料理したことがない、料理が得意ではない男性」の料理への参加促進を目的に「チャレンジクッキング」を実施しています。令和３年には、内閣府の「おとう飯をはじめようキャンペーン」とタイアップした料理教室を開催しました。

参加した人からは、「毎日作る大変さがわかった」「パートナーに感謝」などの感想がありました。簡単で手間がかからない、おいしい料理の作り方を学ぶことで、自宅でも続けられると良いですね！

水俣市食生活改善推進員協議会　事務局：水俣市いきいき健康課☎ 63-3202

キーワード
ジェンダー

男女では、身体のつくりに違いがありますが、それ以外に「男性はこうあるべき、女性はこうあるべき」と、みんなが無意識に決めつけている男女の違いがあり、これを「ジェンダー」と言います。
例　男の子は○色・女の子は○色、仕事は男性・家事は女性の役割 など
この無意識の決めつけによって男女の不平等が生まれています。

安全な水とトイレを世界中に

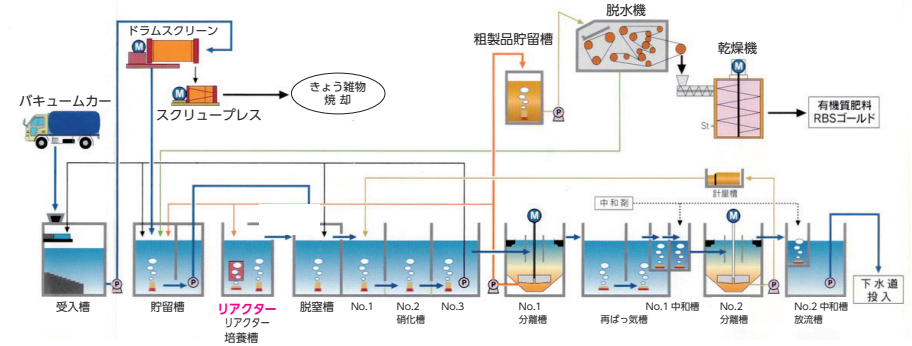
すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

川・海を汚さない
～株式会社アール・ビー・エス～

株式会社アール・ビー・エスは、国内で初めて民間資本を用いて公共事業を行うことができる、し尿処理場兼有機質肥料製造販売会社として 2001 年に誕生しました。

水俣市、芦北町、津奈木町から収集した浄化槽汚泥・し尿（※）の処理を担っています。

※公共下水道につながっていない家庭が設置する浄化槽に溜まった汚泥や汲み取り式トイレから出るし尿などのこと。



ここでは土壌菌群という微生物により排水中のし尿などを分解・浄化し、きれいな処理水にしています。

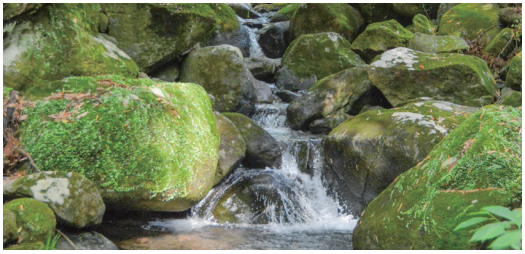
また、処理する過程で発生する微生物を脱水・蒸気乾燥して肥料及び土壌改良剤として販売しています。この肥料（RBS ゴールド）は近隣農家や家庭菜園家に好評で、水俣名産のデコポンやサラダ玉ねぎにも使用されています。

㈱アール・ビー・エス　住所：水俣市月浦 54-190 ☎ 68-2130

エネルギーをみんなに そしてクリーンに

すべての人に手ごろで信頼でき、持続可能で近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

寒川水源の恵みをエネルギーに
～久木野地域振興会 寒川水源亭事業部会～



久木野寒川地区には、大関山の地下水が湧き出す寒川水源があります。

寒川水源のほど近くには、地域住民が運営する寒川水源亭があり、水源の水を引いたそうめん流しや、ヤマメの塩焼きなどが提供されます。

寒川地区では、過疎化・高齢化が進む中、地域や寒川水源亭を後世に残すために何ができるか検討を重ね、その取り組みの一つとして、これまで大きな負担となっていた寒川水源亭の電気料金に焦点を当て、寒川水源の水を利用して発電する「小水力発電事業」を実施することにしました。

小水力発電事業の実施にあたっては、地域住民による水源の流量調査や地元の株式会社谷口鐵工所と九州大学の共同開発による水車の制作など、多くの協力を得ながら、2016 年に寒川地区水力発電所が完成しました。

これにより、寒川水源亭で消費する電力がまかなえるようになったほか、余剰電力は売電して収益が得られるようになりました。

水俣市企業支援センター☎ 62-0639

働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する

地元企業を全力サポート！

～水俣商工会議所／水俣市企業支援センター～

専門家による相談会の様子

水俣商工会議所では、地域の事業者の発展のために多角的なサポートを行っています。

経営相談（金融、税務、労務など）はもちろん、新事業展開支援や専門家による無料の定例相談会などを行っています。お気軽にご相談ください！

水俣商工会議所
住所：水俣市大園町 1-11-5 ☎ 63-2128

水俣市企業支援センターは、本市の産業の活性化に向けて地域の事業者の支援を行うため 2021 年４月に市が設置した施設です。

同センターには、企業支援員を配置しており、相談業務をはじめ、各種補助事業の紹介や申請のサポートなどを行っています。

水俣市企業支援センター
住所：水俣市浜松町 5-98 ☎ 62-0639

水俣の魅力を発信！

～（一社）みなまた観光物産協会～

みなまた観光物産協会は、新水俣駅構内の観光案内所で観光客の観光案内を行っている他、イベントの開催などを通して市が誇る湯の児温泉、湯の鶴温泉などの観光資源及び地元産品の PR や市内観光事業者の支援に取り組んでいます。

（一社）みなまた観光物産協会
住所：水俣市初野 305-1 ☎ 63-2079

産業と技術革新の基盤をつくろう

強靭なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに技術革新の拡大を図る

地球と共生する産業

～みなまたエコタウン協議会～

産業団地まつりの様子

みなまたエコタウン協議会は、主に産業団地内に位置する環境ビジネス等に取り組む企業の協議会のことで、現在８社９事業所の企業で構成されています。

協議会では、「みなまた産業団地まつり」の開催を支援したり、国内外から視察研修を受け入れたりするなどして、その取り組みを発信しています。

みなまたエコタウン協議会
事務局：水俣市企業支援センター☎ 62-0639

遠隔医療で課題解決

～ AMI 株式会社・国保水俣市立総合医療センター～

水俣市の医療機関は、市街地に集中しており、山間部にはほとんどありません。そのため、山間部の住民が病院を受診するには、市街地まで移動しなければならず、負担となっています。

そこで、急激な医療革新の実現を目指す研究開発型スタートアップであるＡＭＩ株式会社、市総合医療センターと市は、へき地医療の課題解決に向け、遠隔医療システムの構築に向けた実証を行っています。

ＡＭＩ株式会社が開発する聴診音を見える化し、目と耳で心音を確認することができる「遠隔聴診対応ビデオチャットシステム」を使うことで、これまでにない遠隔医療が体験できます。

水俣市企業支援センター☎ 62-0639

人や国の不平等をなくそう

国内および国家間の不平等を是正する

はじめの一歩をバラとともに
～ NPO 法人グローバル園芸療法センター～

グローバル園芸療法センターは、障がいがある人たちに「園芸療法」を通して、職業訓練と就労の機会を提供することで、自立を支援する福祉作業所です。

「園芸療法」とは、自然との関わりを通して、心や体の健康の回復を図るもの。自然の中で、五感を使って植物や土に触れることで、自分自身を見つめ直したり、新たな自分を見つけたりといった心身の癒しにつながります。同センターは、障がいのある人が働きたいと思ったときに、はじめの一歩を踏み出すきっかけの提供を目指しています。

グローバル園芸療法センターは、主にエコパーク水俣バラ園の植栽管理を行っています。

通常、バラの栽培には農薬を多く使用しますが、同センターでは、できるだけ農薬の量を減らし、摘んだバラの花を肥料に加工し土作りに使うなど、環境にやさしい取り組みも行っています。

NPO 法人グローバル園芸療法センター
住所：水俣市汐見町 1 丁目 231-12（エコパーク水俣内）☎ 63-6499

住み続けられるまちづくりを

都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靭かつ持続可能にする

地域で生きていく
～１区自治会／ 15 区自治会～

１区自治会と 15 区自治会では、高齢者の一人世帯への訪問活動を行っています。訪問時には、おしゃべりで気分転換も兼ねた情報交換を行っています。

また、１区自治会では、年間を通して季節の行事（七夕、クリスマスなど）を行っており、地域の住民が集まる機会を作り、みんなで食事などを楽しんでいます。

訪問活動の様子（15 区自治会）

季節の行事の様子（１区自治会）

情報をすぐにお届け！
～５区自治会～

５区自治会では、「５区防災ネットワーク」と称し、コミュニケーションアプリ「LINE」を活用し、地域の情報（防災、防犯、イベントなど）を迅速に住民へ届ける活動を行っています。

また、情報の提供だけでなく、チャット機能を活用し、住民相互の情報交換が可能になっています。

自治会に関すること：水俣市地域振興課☎ 61-1606

キーワード 自治会

自治会とは、地域に住む人たちが日ごろから親睦を深め、互いに助け合い、自分たちで考えて行動する組織です。自治会の活動に多くの人が参加し、協力することで、安心で住みやすく元気のある地域づくりを進めていくことができます。

12 つくる責任 つかう責任

つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保する

人、社会、環境にやさしい買い物
～生活協同組合くまもと～

生活協同組合くまもとでは、エシカル消費に積極的に取り組んでいます。

例えば、商品に使用する水産物は、持続可能で適切に管理された（獲りすぎていない）漁業によって水揚げされたものを使用し、消費者にもそのことがわかるよう商品パッケージにマークを記載しています（海のエコラベル、MSC認証）。

また、エシカル消費以外にも、商品配達時の見守り活動やフードドライブにも取り組んでいます。

生活協同組合くまもと
住所：水俣市古賀町 1-1-1 ☎ 63-2121

キーワード
エシカル消費

エシカルとは「倫理的・道徳的」という意味で、「エシカル消費」とは、人や社会、環境に配慮した商品を選んで消費することです。

捨てればごみ、分ければ資源
～水俣市民～

市では、1993 年に全国に先駆けてごみの分別収集を開始しました。

地区ごとに分別ステーションを設け、住民協働で行うこの取り組みは「水俣方式」と呼ばれ、全国に広がっていきました。

今や当たり前となったごみ分別は、ごみを資源に変え、世界を持続させるための大切な取り組みです。

環境クリーンセンター　住所：水俣市築地 9-40 ☎ 62-4101

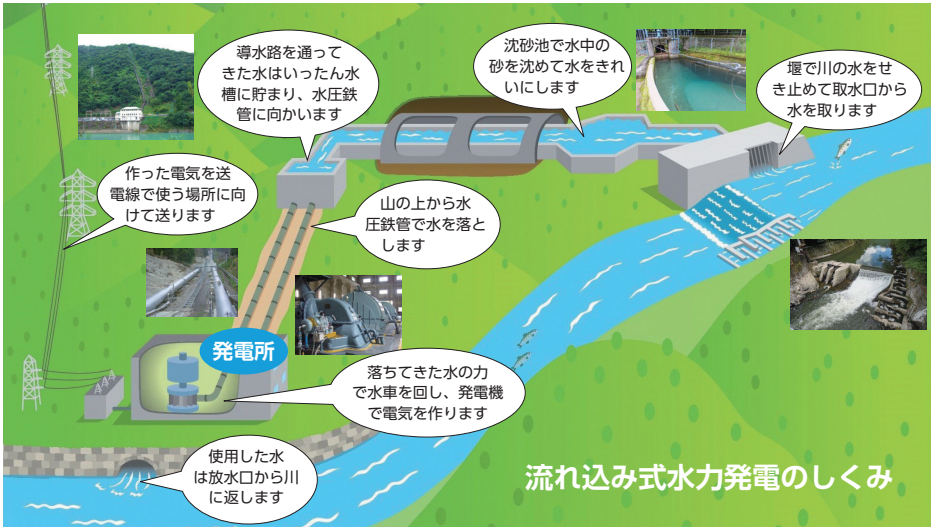
気候変動に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

地球にやさしいエネルギー
～ JNC 株式会社～

JNC グループでは、熊本県に 11 カ所、宮崎県・鹿児島県にそれぞれ 1 カ所の合計 13 カ所で水力発電を行っています。合計最大出力は、98,000kW（2021 年 5 月現在）で、年間発電量は一般家庭約 14 万戸分に相当します。

発電した電力の一部は総延長 161km の自社送電線によって送電し、水俣製造所や関連施設で使用しています。



JNC グループの水力発電所はすべて「流れ込み式」を採用しています。川の上流の水を一部引き込み、ごみや砂を取り除いた後に、土地の形状を利用し、鉄管内を落下させることで水車を回して発電する仕組みです。発電後、川の水は元の川に戻されるため、環境負荷が少ない発電方式と言えます。

さらに、魚が遡上しやすいよう、魚道を設置して自然環境の維持に努めています。

JNC 株式会社水俣製造所　住所：水俣市野口町 1-1 ☎ 63-2116

14 海の豊かさを守ろう

海の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

海藻の森を取り戻す

～水俣市漁業協同組合・水俣ダイビングサービス SEA HORSE ～

海藻は光合成によって海水をきれいにしたり、海藻が作る茂みは、魚の隠れ家や産卵の場になったりと、重要な役割を持っています。地球温暖化の影響で、これまで水俣の海で見られなかった「ガンガゼ（ウニ）」が増え、ガンガゼが海藻を食べ尽くしてしまい「磯焼け（海の砂漠化）」が起こりました。

水俣市漁業協同組合と SEA HORSE は、ガンガゼによる食害を減らし、海藻の森を復活させるため、協働でガンガゼの除去に取り組んでいます。海藻の森を復活させることは、水俣の豊かな海を未来に残すための大事な一歩です。

水俣市漁業協同組合　住所：水俣市丸島町２丁目 8-1 ☎ 63-3355
水俣ダイビングサービス SEA HORSE　住所：水俣市牧ノ内 11-11 ☎ 83-5678

海と川のクリーンアップ作戦

～水俣市民～

水俣市では、毎年夏に市民の皆さんと一緒に「海と川のクリーンアップ作戦」と題し、水俣川周辺や海岸のごみ拾い活動を行っています。陸のごみを海洋ごみにしないために、また、海洋ごみを減らすための大切な活動です。前回の作戦決行時には、約 800 人の市民が参加しました。

水俣市環境課☎ 61-1613

キーワード
海洋ごみ

海洋ごみの中で最も多いのが使い捨てプラスチックのごみです。プラスチックは海の中で砕けて小さな破片「マイクロプラスチック」となって世界中の海に存在しており、こうしたマイクロプラスチックが海の生き物たちの体から見つかっています。

陸の豊かさも守ろう

陸上生態系の保護・回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止・逆転、生物多様性損失の阻止を図る

山の循環をつくる
～合同会社 Wood one ～

Wood one では、使われず放置されてしまった山林に新たな価値を見出し、「地域、山林の持ち主、自然、すべてが潤うように働きかけること」を企業理念とし、関わる人、自然すべてがより良くなるような林業を営んでいます。

特に力を入れているのが「Wood Connect Project」。このプロジェクトは、田中製材所や水俣市建具組合、水俣環境アカデミアと連携し、水俣高校で建築を学ぶ生徒たちに実際の仕事を体験してもらい、林業の仕事内容や魅力を知ってもらおうという取り組みです。

Wood one では、現場での伐採体験を指導したり、学校に訪問し講義を開くなどして同プロジェクトに関わっています。

(同)Wood one　住所：水俣市初野 250-1 ☎ 62-7205

キーワード
山林の働き

現在、国内の林業は安い海外の木材に需要を奪われ、その結果「日本の木の出荷が減る→林業で働く人が減る→人手不足で山の手入れができなくなる→荒れた山林が増える」という悪循環に陥っています。荒れた山林は、山林にすむ生物に悪影響を及ぼすばかりか、雨水を蓄えたり、二酸化炭素を吸収したりといった、本来山林が持っている力も弱まってしまいます。

こうした状況を解決するためには、山林から木材を適切に伐り出し、植林し、間伐や下草刈りといった管理を行うことが大切です。

平和と公正をすべての人に

持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

あなたは何も悪くありません
～水俣市よりそいサポートセンター～

ＳＤＧｓゴール 16 では、誰もが安心して暮らせる正しい世界を目指し、暴力や虐待を減らすこと、法の下の平等などが目標として掲げられています。

水俣市では、ＤＶをはじめとする家庭問題や性暴力、生活困窮など、悩みを抱えた人のための相談窓口「よりそいサポートセンター」を設置しています。

よりそいサポートセンターには、「配偶者暴力相談支援センター」及び「性暴力相談支援センター」があり、年齢や国籍に関わらず、どなたからの相談も無料で受け付けています。

相談には女性の相談員が対応し、個人情報はしっかりと守ります。

家族や友人に言えない悩みなどでお困りの方は、ご相談ください。

水俣市よりそいサポートセンター（水俣市福祉課内）☎ 63-2738

キーワード
DV
（ドメスティック・バイオレンス）

配偶者、親子、恋人、内縁関係など親密な関係にある人から受ける暴力を DV と言います。殴る、蹴るなどの身体的虐待のほかに、生活費を渡さない、自由に外出させない、罵るなどの行為も DV に該当します。さまざまな暴力によって相手を支配し、心身に深い傷を負わせます。パートナーなどからの暴力は犯罪と規定されています。

パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

「オール水俣」で SDGs を推進

SDGs のゴールそれぞれは、「平和の実現」「飢餓をなくす」「地球温暖化を抑制する」など、とても大きな目標です。

この壮大とも思える目標を達成するためには、世界中の人々の協力が必要不可欠です。

このページでは、水俣の SDGs 達成に向けて協働する団体や企業を紹介します。

■水俣市地方創生 SDGs 総合戦略会議

地方創生と SDGs を外部有識者の意見を反映させながら、総合的かつ一体的に地域全体で推進していくために、産学官民などの代表者が参画する会議体。

■慶應義塾大学

連携・協力に関する協定を締結し、同大学の学生が水俣高校の生徒とともに活動する「高大連携未来塾」を実施。また、地元事業者等が講師を務め、同大学の学生に遠隔講義を行っている。

■日本体育大学

体育・スポーツ振興に関する協定を締結し、大学の指導者や競技選手を招きスポーツ指導や講演会を行っている。

■熊本県立大学

環境や地域づくりに関する包括連携協定を締結し、水俣市で学生の研修受け入れを行っている。また、同大学よりジュニアサイエンスセミナー等へ講師を派遣いただいている。

■ UT モビリティーサービス株式会社

持続可能なまちづくりに関する包括連携協定を締結し、全ての人が不自由なく移動できる環境の実現を目指した「水俣 Maas プロジェクト実行委員会」を発足し、地域交通の課題等について協議している。

■三井住友海上火災保険株式会社

SDGs 推進や地域活性化などに関する包括連携協定を締結し、市内中小企業向けの SDGs セミナーを開催している。

■大塚製薬株式会社

地域活性化に関する包括連携協定を締結し、市民の健康づくりやスポーツの振興などに連携して取り組む。

水俣高校生による SDGs の取り組み

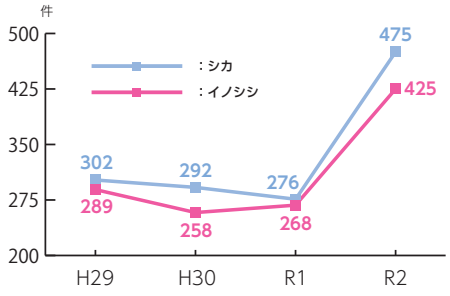
進め！イノシカハンターズ！

きっかけは１本の電話でした。

「イノシシやシカの被害に困っている人を機械科の力で救えないか」と相談があり、機械科の生徒たちは、まず鳥獣被害対策の方法について調べました。

鳥獣被害対策は、「捕獲」「農地への侵入の抑制」「鳥獣の生息環境管理」の３本柱と言われています。本市でもこれらの対策を実施してきましたが、年間 2,500 万円を超す被害が発生していました。特に近年は、温暖化により越冬できる野生動物が増加し、有害鳥獣の捕獲頭数が増加していました。そのため、生徒たちは、これまで培った鉄に関する知識を活かし、「箱わなによる有害鳥獣の捕獲」を行うことにしました。さらに自分たちで作った箱わなを使用して、問題点を確かめるために、わな猟の免許も取得しました。

（グラフ）市内の有害鳥獣の捕獲件数



箱わなの製作に当たっては、箱わなの製造業者から仕掛けの仕組みなどを学びました。一般的に箱わなは、耐久性が高く繰り返し使用できることが長所ですが、その反面、本体が重く移動や設置が困難であることや、価格が高いことが短所でした。そのため、素材を厳選し「丈夫で軽くて安価」な箱わなの完成を目指しました。

完成した箱わなは、一般的なものより一回り小さく、捕らえられた獲物が暴れにくくなっているほか、素材にこだわったことで重量を半分にすることができました。また、生徒が手作りしているため、市販品を購入した場合と比べ、10 分の１の価格で製作できました。

しかし、実際に捕獲してみると「夏場は暑さで獲物がすぐに死んで腐ってしまう」という課題が見つかりました。腐ってしまうと肉や皮を活用することができません。

そこで、九州農政局からアドバイスをもらい、箱わなに獲物がかかった時の振動を感知するセンサーを製作しました。さらに、センサーが作動するとコミュニケーションアプリ「LINE」に通知する機能を追加。これにより、獲物がわなにかかったという情報を瞬時に共有し、すぐに捕獲に向かえるようになりました。捕獲したイノシシやシカは最後まで活用し、お肉はおいしくいただいています。

取り組みを通して

美しい水俣を次の世代へ

2019年から始めて3年目を迎えたこの取り組みで、これまで約20基の箱わなを製作し、市や水俣猟友会へ貸与してきました。今までの取り組みを振り返ってみると、イノシカハンターズを中心としたコミュニティができ、つながることで充実した活動が行えていることに気づきました。

しかし、この取り組みをこのコミュニティで続けるだけでは、人手不足で根本的には解決しないということに気づきました。これからの目標は、人と人とのつながりで協力者を増やし、みんなで力を合わせて美しい水俣を次の世代につなげていくことです。

※箱わなの貸与は、市及び水俣猟友会のみとしており、一般の方への貸与・販売は行っていません。

今日からできる SDGs

「SDGs って結局何したらいいの？」と思ったあなた！
個人でもできることは、たくさんあります！
ここではその一例を紹介します。

① 家の中でできること

手洗いうがいをしよう

手洗いうがいで感染症を予防することで、自分と身の回りの人を守ることができます。

食品ロスをなくそう

残さず食べることのほか、食べきれる分だけ作ることや、食べきれない食材は早めに冷凍するなどの食べきる工夫も大切です。

家事の分担を家族で話し合おう

家族はチームです。家族の中で負担に感じている人がいないか確認しましょう。

ハザードマップを確認しよう

自分の住んでいる地域の災害リスクを確認して、万が一に備えましょう。

② 買い物でできること

すぐに食べるものは「てまえどり※」しよう

お店から出る食品ロスの大半は「期限切れ」によるものです。買ってすぐに食べるものは、てまえどりをすることで、お店から出る食品ロスを減らすことができます。

※陳列棚の手前にある賞味期限や消費期限が早い商品をとること。

商品についているマークに注目して商品を選ぼう

人や環境に配慮した商品には、それを示すマークがついていることが多いです。商品を選ぶときには、価格や量のほかにも、「人や環境に配慮しているか」を確認してみましょう。

地元のお店で地元の商品を買おう

地元の活性化につながります。また、輸送や移動のための CO_2 排出も少なくなります。

③ 学校や職場でできること

紙を節約しよう

紙の原料は木材です。印刷をするときには裏紙を使用したり、両面印刷や集約印刷をすることで、紙を節約することができます。

個人の個性や意思を尊重しよう

性別や国籍、障がいの有無などにとらわれず、個人の個性や意思を尊重することが大切です。

みなまたの目指す姿

みんなが幸せを感じ 笑顔あふれる元気なまち 水俣

★ SDGs が大切にしている考え方

1 誰一人取り残さない

2 経済・社会・環境が元気

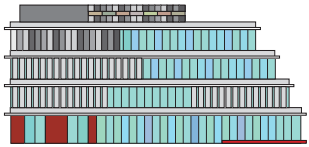
本市は、「みんなが幸せを感じ　笑顔あふれる元気なまち　水俣」をスローガンに、まちづくりに取り組んでいます。このスローガンの「みんなが幸せを感じ」は、「誰ひとり取り残さない」、「笑顔あふれる元気なまち」は、「経済・社会・環境が元気で、そこに住む人たちは笑顔である」、という意味を持ち、ＳＤＧｓの理念を反映させたものです。

本市は、これまで実践してきた環境に配慮した取り組みを継続しながら、新たに「外貨を稼ぐ水俣」「選ばれる水俣」「活力生まれる水俣」の３つのビジョンを掲げ、人口減少と高齢化に対応した持続可能なまちづくりに取り組んでいるところです。

しかし、ＳＤＧｓという大きな目標の達成には、市の力だけでは到底及びません。一人一人が自分にできることを見つけて実践していくことで、ＳＤＧｓの達成につながります。より良い水俣を次の世代に残せるよう、できることから始めましょう。

メモ

Reborn for the future



MINAMATA CITY HALL
SINCE 2021

Illustration by KOKI SUNADA + OFFICE FIELDNOTE 2022

2022年3月発行
水俣市 市長公室
〒867-8555
水俣市陣内1丁目1番1号
☎0966-61-1657